

千葉への
想い

「きみと、波にのれたら」の魅力、千葉の魅力



監督:湯浅政明

1965年3月16日生まれ、福岡県出身。
アニメーション監督、サイエンスSARU代表取締役

日本でサーフィンと言えば千葉。東京オリンピックサーフィン会場も千葉。知り合いにも千葉出身者は多いが、意外と千葉の事は知らない。今回舞台にして、ぜひ千葉を知ってやろうという想いもありました。車で向かうと視界も広く「千葉はまだまだ広い!」と思わせ、有料道路と呼ばれる海岸線に沿って走る道はドライブに最適で気持ちいい!お腹が空いたらカフェやサーファー飯。海岸ではアカウミガメの卵が保護され、ポートタワーへ行けば富士が見える。いすみ鉄道を知り、なんでもない自分のお気に入りの場所も見つけた。それを全部作品に詰め込んでいます。ぜひ皆さんも、ひな子や港のように素敵な場所を巡ってみて下さい。

アプリで
会える!?

きみと、波にのれたら キャンペーン

キャンペーン期間 5月27日(月)10:00~7月31日(水)23:59 ※応募期間は8月3日(木)23:59まで

ウォーキングアプリ「aruku&(あるくと)」アプリ内の地図上に、港、ひな子、洋子、山葵が“住民”として全国に登場!キャラクターに話しかけ、依頼を達成して映画関連グッズを手に入れよう!映画にゆかりのある千葉県のスポットを巡る「きみ波デトコース」も公開!

「aruku&(あるくと)とは

aruku&(あるくと)は、たくさん歩くと地域名産などが当たる新感覚ウォーキングアプリです。嬉しいご褒美付きだから、歩数計や他のアプリよりも楽しくウォーキングが継続できます。



<https://www.arukuto.jp/campaign/kiminami/>

映画でも
登場!

おすすめ!マリン&デーツスポット!

映画の舞台となったスポットで千葉県をもっと遊びつくそう!



東京オリンピックのサーフィン会場にも決定した「サーファーの聖地」。年間を通じて最適の波が立つ、一度はサーフィンしてみたいポイントだ。



高さ125mの展望タワー。クリスマスになると100mのクリスマスツリーが現れる。2階には「愛の南京錠」「天使の羽根」があり、恋の聖地に認定されている。



関東の天橋立といわれ、岬全体が県立公園となっている。2つの展望施設からは東京湾を望め、360度のパノラマの風景を楽しむことが出来る。



びょうぶがうら
屏風ヶ浦(銚子市)



延々10kmにわたる波の浸食によりできた荒削りの絶壁。ドーバー海峡の「白い壁」に匹敵し、美しい夕景がとても魅力的。

千葉で感じる 「きみ波」 思い出マップ。

世界が注目する
アニメーション監督 湯浅政明。
待望のオリジナル最新作の
千葉県のロケーションを
大公開!



協力:千葉県・千葉県フィルムコミッション

守りたい人がいる。
会いたい人がいる。

きみと、波にのれたら

片寄涼太 川栄李奈・松本穂香 伊藤健太郎
(GENERATIONS)

主題歌:「Brand New Story」GENERATIONS from EXILE TRIBE(rhythm zone)

脚本:吉田玲子 音楽:大島ミチル

監督:湯浅政明

©2019「きみと、波にのれたら」製作委員会 ©TOHO

文化庁文化芸術振興費補助金(映画創造活動支援事業)独立行政法人日本芸術文化振興会

もう会えないと思っていた恋人。あの歌を口ずさめば、またきみに会える。

STORY

小さな港町へ越してきたひな子は、サーフィンが大好きで、波の上では怖いものなしだが自分の未来については自信を持てずにいた。ある火事騒動をきっかけに、消防士の港(みと)と出会い、二人は恋に落ちる。お互いがなくてはならない存在となった二人だが、港は溺れた人を助けようとして、海で命を落としてしまう…

6.21(金)
kimi-nami.com

CHARACTER



千葉で感じる 「きみ波」 思い出マップ。

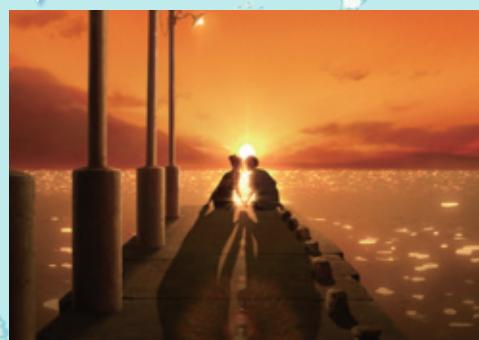
港とひな子の思い出がたくさんつまっている千葉県。市街を一望できるタワーや四季の花が咲く公園、地元の人たちも集う夕日が美しい桟橋——。名シーンに想いをはせながら見どころ、遊びどころいっぱいの千葉の街を巡ってみよう。

1 千葉ポートタワー



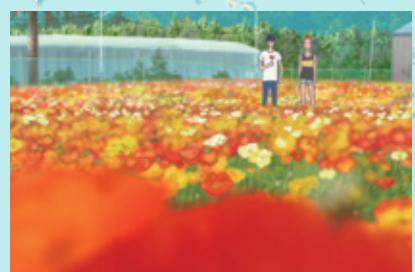
港とひな子がデートでクリスマスに訪れた、東京タワーや東京スカイツリーなど東京湾を一望できる絶景スポット。映画同様フェンスにかけるハートの南京錠や「恋人の聖地」認定を記念したモニュメントがあり、冬にはイルミネーションが楽しめる。

2 原岡海岸 岡本桟橋



港とひな子が手をつないでキスをするシーンで登場。きれいな夕日が見られる桟橋として、地元の人たちも集う憩いの場。のんびりとした空気に癒されよう。

3 館山ファミリーパーク



港とひな子が二人でデートをした公園。1年四季の花やハーブが楽しめるが、とくに映画に登場した春のポピー畑は約100万本と関東最大級!(満開見頃:2月末~3月末)

4 銚子(屏風ヶ浦／千葉科学大学)



ひな子が通う大学のモデルとなった「千葉科学大学」や、港とひな子がサーフィンをした海岸がある銚子。「屏風ヶ浦」はドーバー海峡の白い壁に匹敵する10kmもの断崖があり、国の名勝及び天然記念物にも指定されている。

5 九十九里ビーチタワー



港の妹・洋子がコーヒーを淹れながら、港の後輩・山葵を元気づけるシーン。バックに映る巻貝型タワーの展望台からは九十九里的海岸線と太平洋が見渡せる。

6 釣ヶ崎海岸(一宮海岸)



サーフィンの聖地として名高いスポット。港とひな子がよくサーフィンをしている物語の鍵となる海岸だ。二人のように海辺でサンドイッチとコーヒーを味わってみて。

鴨川シーワールド



鴨川シーワールドとのタイアップCMを制作! CMでは遊びに来た港とひな子がシャチパフォーマンスで水しぶきを浴びて楽しむ様子が新たに描かれている。
※詳しくは、鴨川シーワールドHPをご覧ください。

7 いすみ鉄道



再び姿を現すようになった港と、いすみ鉄道に乗るひな子。いすみ鉄道は別名「菜の花列車」ともいわれている。